もくじ

電波メス（高周波ラジオ波メス）の仕組み ..... 4～
基本操作：切開・凝固のポイント ..... 6～
皮下腫瘍および隆起性腫瘍の切除 8
各部位における腫瘤切除
- 口腔内腫瘤の切除 9
- 眼瞼腫瘤の切除 9
- 乳腺腫瘍の切除 10
- 肉球の腫瘍（メラノーマ） 11
- 限局性石灰沈着症 ..... 12～

シーリングデバイスによる卵巣動静脈のシーリング 14
バイポーラフォーセップによる卵巣動静脈の簡易的なシーリング（猫） 15

「小動物臨床家のための電波メス手技の教科書」を監修して

今回は小動物臨床医が明日からでも実践していただけるように、一般的な動物病院で日々行われる手術症例を中心に私が手術した症例をまとめました。電波メスは汎用性が広いことから、これ1台で大体の外科的処置に対応することができます。私も20数年前からエルマン社のサージトロンを使用しておりますが、周辺組織への侵襲が少なく、微細な切開・凝固が可能な電気手術器です。メス先が針状のものからループ型のものまで揃っており、金属メスよりはるかに微細な手術が可能です。焦げない、再出血のリスクが少ないだけでなく、周囲への熱の影響が少ない事から眼瞼部の手術にも適応できます。去勢・避妊の手術ではバイポーラフォーセップを使って動静脈を凝固することで、結紮なしで直径5mmまでの血管まで対応できます。もちろんシーリング専用のものではないので、1回の通電では凝固幅が小さいため通電部をずらして2～3回は通電を繰り返さなければならないですが、非常に簡易的に操作できます。本書は電波（高周波ラジオ波）メスを使用するにあたり、診療の一助となるテキストとしてご利用いただけると幸いです。



なかやま　まさなり
中山 正成 先生
中山獣医科病院（奈良）　会長

北里大学獣医学科　卒業
中山獣医科病院　開業
医学博士号（奈良県立医科大学）　取得
獣医学博士号（北里大学）　取得
日本小動物外科設立専門医
獣医学術功労賞　受賞（2014年）